

4月、春が幸せを運んでくれます！ピッカピカの一年生も町にあふれ出しました！

今年は、なかなか暖かくならず「いつまでも寒いね」が合い言葉みたいになってますが、駅には「さくらだより」が掲示されるようになりました。4月1日現在、ようやく蕾（つぼみ）がほころんだところが多いようです。それでも今週末はお花見の方がどっとくりだされるのでしょうか。やっぱり、なんかワクワクしてきませんか。このように、冬から春にかけて陽（陽気）が巡り始めますが、内臓に栄養をもたらす陰（陰液）の健やかな潤いにも注意を払いたいものですね。

【ニュース】

1. 今月の診察日の変更はありません。

ゴールデンウィークも暦どおりです。

2. 年間検査計画表

ミタクリニュースでも何回かお伝えしてきました年間検査計画表の作成を今月から始めました。検尿や一般採血といった基本項目に加え、ガンの早期発見できるような検査も一緒に考えましょう。「大腸の検査って、ごっついしんどいなあ」「婦人科の健診って、できれば受けたくないわね・・・」と思っておられる方、多いですね。市町村で実施される健診項目もできるだけ活用していただけるようにと思っています。診察の時にあらためてお話させていただこうと思っていますので、よろしく願います。

3. 事務：山内が産休に入ります。

元気なお子さんを産んで、必ずまた帰ってきてくれる予定です。ファンの方、今しばらくお待ちくださいね。

3. 川柳コーナーを掲載しまーす

ミタクリに来られる患者さんには、各方面の達人がおられます。俳句、川柳、短歌何でも得意なFさんが、何句か作ってくれました。

〈巽選；“美人女医って誰？”の声に負けず〉

* 月一度 定期健診美人女医

脈をとられて心ときめく

〈ミタクリスタッフ選〉

* おちこむな 病は気からくるという

常に笑顔で希望をもって

* 一日に 一万歩ほど歩きましょう

体すこやか 心さわやか

私は高尚なことはわかりませんが川柳が大好きです。待ち時間に皆さんに一句作っていただけるように用紙をつくりました。形式は問いません。みんなが元気になるような、思わずぶーっと笑えるような句、また、ほろっとするような句、募集いたします。待合室のご意見箱にどうぞ！！みんなで笑って、免疫力を高めましょう！！

【ご近所の達人：第3回目 “UFOキャッチャーの達人”】



この商品の数々、見てください！ UFOキャッチャー1回分の戦利品だそうです！！その達人は田中さん。うちの娘もよく知ってて“田中さんに今度ポニョの〇〇、頼んどいてや！！”という具合です。近所の子供達にあげたら喜ぶからと始めたそうですが、いまやゲーセンの店員さんも一目置く存在になってしまいました。文化刺繍、木目込み人形も得意、うちの子の弁当袋も彼女作（本当は親が手作りするものなのでしょうが・・・）。とても器用なんですね！！

ミタクリでは予防接種がんばって打った子どもさんには頑張った賞のプレゼントをお渡ししていますが、それは実は田中さんの戦利品がほとんどなんですよ！！恥ずかしいからと写真は撮らせてもらえませんでした。いつもありがとうございます！！

【欣子先生の診察室だより】



先月は、何回か雑誌や機関誌の取材を受けました。その中で“なぜ、商店街で開業しようと思われたのですか？”“ファミリークリニックとは？”・・・と、いろいろ聞かれているうちに自分がなぜ医師を志したのか、忘れていたことまで思い出しました。私は大阪市内の下町で生まれ、小さいときはとても体が弱く、熱はしょっちゅう出すし、その度に熱性痙攣を起こすし・・・そこでいつもお世話になっていたのが駅前商店街にある木造の昔ながらのK医院のおじいちゃん先生でした。わたしが39度の熱発で受診しても、「おお、たてちゃん！！（わたしがよしこですからよこちゃんなので、K先生はきっとギャグのつもりだったのでしょうか）また来たんか！！」と、ごま塩混じりのひげでゴリゴリ私の顔をこすってかわいがってくれました。診察が終わったら、薬剤師兼事務の看護婦さんが天秤で粉薬を量って、硫酸紙（懐かしい）に包んでいる作業を待合室からのぞき込むのが楽しみ。そして「はよ、元気になりや！もう熱出したらあかんで！！」の声で見送られ、そこに行くだけで元気になれるような医院でした。ひいばあちゃんが亡くなったとき、家に看取りに来てくれたのもK先生、自転車とぶつかってもK先生、妹のてんかんの時もK先生、弟の大やけどのときも、まずはK先生を受診して、それからちゃんと入院先を紹介してくれました。とりあえず何でもみてくれるけど、手に負えん病気は紹介してくれる・・・それで困ることは無かったわけです。弟の大やけどをきっかけに医者になりたいと小学校3年生の時に決意し、紆余曲折をへて医科大学に入ってびっくり・・・内科でも第1内科（循環器）、第2内科（呼吸器）、第3内科（消化器）、神経内科など、体の部分（パーツ）で専門が細かく分かれています。その中でも、もっと細かく心臓の弁だけの専門の先生、大動脈の専門の先生・・・といった具合です。人間は心身一如であたりまえと考えていた私には衝撃的でした。もちろん難しい病気はたくさんありますし、それを治療できる専門的な医師は必要ですが、ありふれた病気をしっかりみてくれるK先生のような家庭医もたくさん必要だと思います。しかし、当時は家庭医の養成プログラムをもった大学・研修病院はごくわずかで、近畿圏にはありませんでした。ですから、わたしはいまでも勉強し続けてK先生をめざしているわけです。駅前の商店街にこだわった訳はまずは形から・・・でしょうか？きっとあのときの患者（私の家族）の気持ち、なんか困ったらK先生とこ行こ！が忘れられないのです。

【外来担当医一覧 2009年4月現在】

予約電話番号：072-260-1601

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
午前 (9:00-11:00)	異	三谷	異/三谷	異	異/三谷	三谷
午後 (14:00-16:00)	異 (予約)		異 (予約)	異 (往診)	異 (予約)	
夜診 (16:30-18:30)		三谷	三谷		三谷	